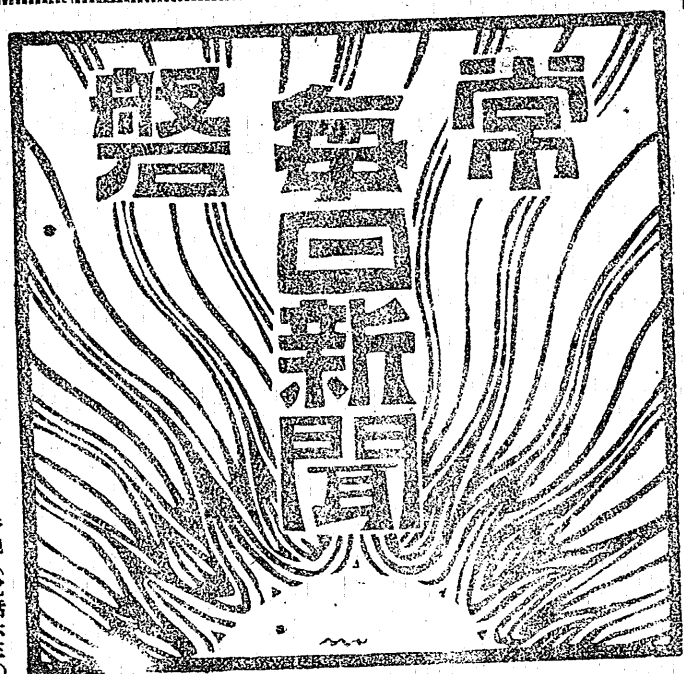


日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地（電話六三〇番） 印刷所 常盤毎日印刷所



定部金貳錢 廣五錢 行五錢 刊休 日曜大衆 日曜ノ聖 郵局石坂部平町長橋三三五 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日九十月七

常盤文藝 短歌 ゆかり女 ◇青々としげりすがしきよし原に遠田の蛙聞きすまし

荷着夏服 アルバカ・黒セル ポーラー・カシミア其他 平二なかや洋服店 電二〇三

セメント 壁用材料 コールタール ベンキ塗料 板ガラス 磐城セメント株式會社 代理店 西村屋藥舗 平町二丁目（電三）

社奉會社 百毒下し 萬金膏 六神丸 回効散 宇津救命丸 太田胃散 君が代 引割 平町田町 宗法美藥局

ツヤル洋品店 服供子の夏の 會列陳 猫イラズ 宇津救命丸 太田胃散 君が代 引割

外科 専門線 入院應需 上田外科醫院 平町南町 電話一二九番

原齒科醫院 平町土橋通り電話三一三番

地球は廻る 開館十二週年紀念大興行 原始時代の人類棲息... 國時代人類の争闘... 維新の戦... 上野黒門口に西郷の部下森山は奇効を奏した...

新築移轉 耳鼻咽喉科専門 場所（舊診療所裏通り） 合津醫院 平町仲田町（電話五五九）

内科 小兒科 花柳科 藤沼醫院 平町紺屋町 電話四五〇七番

寄書 銷夏漫筆（一） 島田忠夫

夏の平の記憶は、じり／＼と暑い、炎熱の町と云ふだけに止る。尤も郊外夏井川べりとか、水を打ちしづめた灯ともし頃の街をゆくのは、必ずしも暑いとはばかりは云へぬかも知れぬ。

い、さうかと云つて木蔭も多くない。北陸へ夏旅をした時、金澤とか、福井とかあの古い都市が、何れも水に恵まれてゐるのは好ましかつた。暑いのできこえた熊本市も、實は「森の都」と呼ばれる位、木蔭の多い所である。



活版印刷の御用命を御願致します 明鮮美饒 平町速敏 所刷印日每盤常 五三町橋長町平（番〇三六話電）

優良青年に講習

中堅人物の養成

石城郡聯合青年團主催第十四回中堅青年講習會は來月六日より九日迄四日間警城中學校に於て開催する等であるが講習員は各町村より三名宛の見込にて資格は左記の如く

- 一、優良青年にして年齢廿五歳以下
- 二、武道体操の演習を爲し得るもの
- 三、宿舍に宿泊し得るもの

希望者は本月卅日迄に各町村青年團長に氏名年齢を届出られたしと

豊漁の見込

警城丸の報告

警城丸の調査に依れば本縣目下の鰹漁場としては距岸百五十海里内外の魚群に出漁し魚獲面白からぬ場合沖合の二百四十海里内外に出漁する方が結果を得べく百五十哩の魚群は小名濱沖より北々西に向ひ沖合二百四十哩内外相當に廣く或は金華山沖合に連繫せるもの、如く察せられる由、尙ほ同船は十五日午後六時十五分より同五十九分までの間に於いて小名濱東二百三十哩の位置にてトロミの大群に逢ひ餌付良好で中鰹千五百尾を釣獲したが餌料不足と日没のため大漁する事が出来ず十七日午前七時小名濱

飲食物注意

平署で取締る

平町にては昨年幼児の死亡率が多いが死因は全部消化器病からである罹病の原因と見るべきものは飲食物の不注意からである、暴飲暴食或は新鮮でない果物美しく採色した玩具的非衛生な飲料水等を子供がほしがらるまゝに取らせるからでそれがこの變調な天候のため腹中で腐敗し消化器をおかすに至るのである、目下同市に流行してゐる恐るべき疫病もそんなことから出發するもの、よつて町衛生課および警察署では過般の防疫施設協議會の趣旨により前記の如き飲食物販賣店に對し取締を厳にすると同時に各家庭へも注意を促すことになつた

級友を刺す

小學生の刃傷

石城郡江名町大字永崎字川端田代松良二男吉永(一)何れも假名は十七日午前六時半頃登校の途中同町同字猪狩留次郎二男合次(二)に對し突然かくし持つたる小刀を揮ひ左耳下線部に長さ二

平女子同窓

總會を開く

平第二小學校の卒業生に依つて組織される平女子同窓會は廿九日午後一時より同校講堂に於て開催、木村警女校長及び來賓の講話、琴、合唱、遊戯等の餘興ある等に會費は卅錢、出席希望者は來る廿七日迄に平第二校内蛭田いさ、鈴木みい兩氏宛届出られたしと

炭價協定は破棄か

經營難でドシドシ亂賣

石城郡内の各炭礦では一般財界不況のため石炭の賣行悪しく警城炭礦は約十三萬噸入山炭礦は一萬五千噸古河は一萬噸の貯炭あり各炭坑協議の上出炭の制限をなすと共に炭價の協定を行ひ辛うじて經營して來たが昨今に至り經營難の苦しさからこの協定を破つて、ドシドシ亂賣が行はれてゐる事實がある、目下各炭坑東京本社との間に協議を續けてゐるがまとまらず炭價の協定は破棄さるゝ形勢を示してゐる

浮れて窃盜

破藏二犯の男

石城郡内郷村及び湯本町所の各炭礦を中心し今春來盜難頻々なので平署が犯人嚴探中である去十五日夜前記湯本町に於て取押へた一人は當時住所不定元警城炭礦坑夫佐藤勝三郎(三)と云ひ破藏前科二犯を有し昨年春警城炭礦の坑内火災で妻たか(三)の惨死に受けた弔



海水浴と髪の手入

夏の御婦人にとつて一番注意しなければならぬのは海水浴場における毛髪の手入でございます、よく秋

一間當りが……

實に四千七百圓

工費百三十萬圓を投じて

湯本トンネル鐵筋に改修

危険愈々迫る

常磐線湯本鐵筋に於ける傾城トンネルが最近また亀裂を生じ平町江口組の請負で工費約三萬圓の應急工事 中である

竣工して

間もない現況に徴し鐵道と仙臺鐵務署との間に可也問題となつてゐる炭鑛の地下採掘が原因かどうかを別とし今回の様な息な修理で完全に食ひ止め得るものとは勿論鐵道技術者にも思はれてはゐないので換線や切崩しは却

伏見町長出張

伏見

平町長は十七日縣下町村長會議に出席續いて函館に開かれる全道上水道會議に臨み二十二日頃歸平すると

弔慰成金から

浮れて窃盜

石城郡内郷村及び湯本町所の各炭礦を中心し今春來盜難頻々なので平署が犯人嚴探中である去十五日夜前記湯本町に於て取押へた一人は當時住所不定元警城炭礦坑夫佐藤勝三郎(三)と云ひ破藏前科二犯を有し昨年春警城炭礦の坑内火災で妻たか(三)の惨死に受けた弔

平町人事

△新川町一三 小野幸次郎氏次女不
△六間町一五 阪内伊貞氏次女史子
△三丁目一八 鹽坂たい(八三)

鬼の耳

赤ん坊強奪 京畿

道長郡長道面城 柱院里穿某の妻金明米(三)は豫て子供がなく夫との間が薄らひで行くの憂へてゐる中、昨年秋妊娠してやれ嬉しやと思ふうち本年六月流産してしまつた之を夫に知られては尚更心配してひた隠しに隠して置き去る十四日午後十一時頃隣家李永植方に放火し六棟を全焼しそのどさくさまぎれに本年六月十二日生れの同家の赤ん坊を奪ひ取り、何喰はぬ顔で自分が生んだ如くして居ること發覺して十七日遂に逮捕された

土用入

天氣は段々

二十日は土用入りであるが天候も今朝日より回復し土用へかけて暑氣が加はるであらうが土用入りの天候について小名濱測候所では目下の氣壓は奉天の七百五十六小笠原の七百五十八の高氣壓が上昇して居り北海道南部の七百五十三の低氣壓は進行不變となつて漸次消えかけてゐるので氣温も漸次上昇する模様で天候も回復するであらう

大浦の受検米

石城

郡大浦村農會に於ける十五日の定期受検米共同販賣數

町村事務

縣から出張して

郡廢後の縣下町村の事務は非常に繁雜となり加ふるに町村制の改正および税制の改正等のためその實施については疑義又は誤解が生じて取扱上非常に不便を感ずるので縣では八月中に平、植田、四倉に於て二日乃至三日の豫定で係官を派し實地指導を行はしめることゝ